

令和3年 4月 ～ 9月分 モニタリング評価表

和光市児童館及び学童クラブ一体型放課後対策事業指定管理者：社会福祉法人和光市社会福祉協議会

代表者氏名※

調査・評価者氏名

(※指定管理者のみ記載)

調査日時

2021年12月20日

評価項目⑤は対象事業に応じて選択

評価項目	個別項目	評点
①サービスの維持・向上に向けた取組が行われているか。	1 利用者の満足度を把握し、自己評価を適切に行っているか。また、それらを反映させる仕組みを構築しているか。	3.31
	2 地域・施設の特性を考慮した運営を行っているか。	3.37
	3 個々の児童の年齢、発達状況などに対し、柔軟な運営を行っているか。	3.37
【評価の理由】		
<ul style="list-style-type: none"> ・低・中・高学年の発達状況の理解に努めた上で個々の児童に配慮した対応を行っている。 ・中高生に対する取組については、実績が上がるような周知・取組へ改善していただきたい。 ・保護者アンケート結果を基に、学童クラブ、わこうっこクラブで運営改善策をまとめ、取り組んでいる。アンケート結果は、数値で示されているので、重点に取り組む項目の数値目標設定を検討するとよい。 ・積極的に地域に関わり地域への愛着を培うというねらいに則って運営されている。児童が地域の方々と十分にふれあいができない状況ではあるが、職員がそれを補う努力を続けていることは高く評価できる。事業に対する理解が一層深められたと感じる。 ・アンケート調査や運営委員会で利用者の声を取り入れ改善する姿勢が分かった。 		
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	1 適正な施設の維持管理、運営が行われたか。また、必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか。	3.00
	2 備品台帳により記録が適切に保管されているか。	3.00
	3 市と事業者の備品が明確に区別されているか	3.00
【評価の理由】		
<ul style="list-style-type: none"> ・修繕については、別紙にて修繕日や内容、修理業者、金額が一覧表としてまとめられており、わかりやすい。修繕前後の状況を写真添付しておくとうよい。また、備品台帳にも写真を添付している方が分かりやすい。 ・備品については、毎年度、時期を定め、点検が必要である。点検日や点検者、責任者の確認欄等を設け、適切な管理に努めてほしい。特に、数量の多いものは、使用時だけでなく、1か月に1回程度の確認が必要である。数量の多いものは補助簿を使用するなど工夫してほしい。 		
③緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われているか。	1 個人情報の保護、施設の衛生管理や日常の事故防止などの安全対策や事故発生時の対応などが十分に考えられているか。	2.25
	2 防犯、防災対策や非常災害時等の危機管理体制が確立されているか。	2.87
【評価の理由】		
<ul style="list-style-type: none"> ・日ごろから運営責任者等が職員に声をかけ、更に意識の高揚を図ってほしい。 ・社会情勢の変化に応じて、施設の衛生管理に更に努めている点を評価する。児童の保健衛生意識醸成を引き続き支援してほしい。 ・個人情報保護・アレルギー等に関する研修はインシデントの有無にかかわらず定期的実施することが好ましい。「不利益・懲罰」という視点の前に児童へのリスクを第一に考えていただきたい。 		

<ul style="list-style-type: none"> ・衛生管理および安全対策については「ひやりはっと報告書」や「手引書」を活用し、適切に行っている。 ・各会場や施設に応じた危機管理体制構築に努めている。 		
④快適な職場環境を実現し、職員の安全と健康が確保されているか。	1 基準を満たす適正な人員（人数、有資格者）が配置されたか。	3.25
	2 職員の心身ともに健康な状態で職務を遂行できるよう職場環境が整備されているか。	3.12
	3 事業計画書に即した内容・頻度で教育・研修を実施したか。また研修内容を関係職員と共有しているか。	3.06
【評価の理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・研修内容を確実に共有化していただきたい。又実践に繋げていただきたい。 ・職員が安定して勤務している状況がうかがわれる。児童にとっても精神的な安定が図られ、大切なことである。全体的に労働安全等について配慮されている。資料としてはいただいておりますが、職員配置表に当該事業所での継続勤務年数表示があるとよい。 ・研修については、資料から参加人数の偏りがやや見られる。配置者の経験等を踏まえて計画的に実施されていることと推察するが、OJTを通して、最新の情報を共有し、資質の向上に努めていただきたい。 ・人権に関する研修を予定している。 		
⑤児童館に関する事項	1 開館中児童厚生員の配置は行っているか。	3.62
	2 開催した事業数及び事業規模は適正か。	3.12
	3 施設間、地域団体や子育て支援団体等と連絡・連携が図られているか。	3.06
	4 子育てに悩む親への具体的な子育て相談を行っているか。	3.00
	5 施設及び事業に関する広報、情報提供は効果的か。	3.56
	6 年齢に合わせた事業が適切に行われているか。	3.00
【評価の理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・児童厚生員の配置が適切に進められている。 ・社会情勢の変化に応じて、多くの事業が開催されている。 ・子育て相談については、両館とも、適切に実施されている。関係期間への情報提供等事後措置も適切である。 ・児童館日より、HP、Twitterなども活用するなど、情報発信に積極的に取り組んでいただいている。 ・特に、乳児、幼児及び保護者への事業が充実している。中学生、高校生年代も一層の利用が進み、実績に反映されるよう改善していただきたい。 		
⑥学童クラブ一休型放課後対策事業に関する事項(学童クラブ分)	1 開所中、基準を満たした支援員の人員体制及び専用区画を確保して支援しているか。	3.12
	2 年齢に合わせた保育は適切に行われているか。	3.00
	3 懇談会や面談を通じ、保護者と連絡・連携が図られているか。	3.56
	4 他の学童クラブ、児童館、学校、わこうっこクラブ等と連絡・連携が図られているか。	3.43
	5 通所時の学校への迎え及び降所児童の適正な送り出しについて、安全の確保に考慮し効果的に行われているか。	3.00
	6 補食、食育、アレルギー児対応、食中毒対応が適切に行われ	3.62

	ているか。	
	7 利用料金の徴収について効果的になされているか。	3.25
	8 利用者の人権を遵守した対応が行われているか。	2.87
【評価の理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・支援員の人員体制及び専用区画の確保について、適切に進められている。 ・密を避ける工夫を進めながら、保護者と連絡・連携に努めている。 ・引き続き、アレルギー対応、食中毒対応、消毒対応に努めてほしい。 ・今年度から新しく実施いただいている利用料金の徴収に関して、的確に取り組んでいただいている。 		
⑦学童クラブ一体型放課後対策事業に関する事項(わこうっこクラブ分)	1 児童の受け入れ、帰宅時間の確認、保護者への引き渡し、一人帰り児童への助言等は適切に行われているか。	3.18
	2 児童の健康管理や移動補助、発達の段階に応じた支援は適切に行われているか。	3.12
	3 学校長への報告・連絡や学童クラブとの連携が適切に図られているか。	3.00
	4 イベント型体験教室が計画に基づき定期的に行われているか。	3.18
	5 わこうっこクラブの職員、イベント型体験教室の外部講師に和光市民を積極的に活用しているか。	3.06
	6 充実した「わこうっこクラブだより」の作成・配布が行われているか。	3.43
【評価の理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・申し送りノートやホワイトボードを活用し、児童の把握を適切に行っている。 ・コーディネーターを中心に、子ども達に寄り添い学年に応じた支援が適切に行われている。 ・受入れから見送り、引渡しまで、円滑に実施されている。安全確保のため、児童が記入する参加記録簿を適宜、確認し、利用児童数を常に確認できるようにしたい。緊急時の対応のためにも、わこうっこクラブでは特に重要である。 ・わこうっこクラブでは、利用する児童がその日にならなければわからない状況であり、ご負担が多いことと思うが、短時間で児童の状況のある程度把握する支援者の力量も求められている。「偏見なく丁寧に観察すること」は前提であり、いっそうの資質の向上に努めていただきたい。 ・学校への積極的な関わりは、事業の理解のために大変重要です。校長又は代理者である教頭へのていねいな報告・連絡を今後も重視してほしい。 ・社会情勢の変化により、子ども教室について柔軟な対応をお願いした。適切に対応していただいたことに感謝申し上げます。 ・QRコードや写真を活用して充実したわこうっこクラブだよりの作成・配布が行われており、高いレベルにあるといえる。保護者、地域住民への啓発資料としても重要である。これからも、わが子に体験させたいと保護者に思わせるたよりの充実を目指してほしい。 		
⑧事業者としての努力がなされているか。	1 業務委託事業は当初計画と整合しているか。	3.00
	2 関係書類について適正な管理、保管をしているか。	3.12
	3 市への報告・連絡等は適正に行われているか。	2.50
	4 収支状況は当初計画と整合しているか。	3.00
	5 長期間安定的な管理運営を行える人的・財政基盤等を確保で	2.93

	きているか。	
	6 その他サービスの質を維持・向上するための具体的な工夫がなされているか。	3.43

【評価の理由】

- ・コロナ禍の中で、適切に事業を行っている。
- ・概ね適切な収支状況であるといえる。
- ・地域交流、多世代交流をねらいとして、地区社協等との関わりを深める取組がされている。特に、学童クラブでのICT活用、写真販売、早朝保育の導入などは、サービスの質を向上させるための工夫として評価したい。

結果 $\frac{115.76 \text{ 点 (評点の合計)}}{148 \text{ 点 (最高点の合計)}} \times 100 = 78.22\% \text{ (評点の割合)}$

評点の基準例

評点の基本的な考え方	点数
仕様等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(優良)	4点
仕様等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(良好)	3点
仕様等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(課題含)	2点
仕様等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(要改善)	1点